

GW I Update 2018年10月31日号

トルコ大学女性協会の奨学金生が「未来への希望」プロジェクトで女兒のエンパワメントを支援

今年の夏、トルコ大学女性協会は「未来への希望」プロジェクトを開始した。トルコ大学女性協会の奨学金を受けた学生たちが夏休みの間自分の地域の女兒たちの先生（メンター）になった。トルコの136市町村の9歳から14歳の子供851人にとって、169人のボランティア先生は良いお手本となった。このプロジェクトは、子供たちに将来の目標をたてる力をつけさせる手段として、読解能力に焦点を当てた。先生たちは、人権と平等、コミュニケーションスキル、読書の大切さを子供たちに教えた。この後子供たちが自信を付け文化に興味を持ち教養を身に付けてきたことに気付いた。このプロジェクトは、子供たちにとって有益だっただけでなく、ボランティア先生もまた社会的起業家精神のスキルを高め、子供たちの未来を前向きな方向へ導くお手伝いの体験を楽しんだ。

GW I Update 2018年10月17日号

国際ガールズデーによせて～「Skilled GirlForce」と女兒の潜在能力をGWIは称賛

2012年より毎年10月11日に定められている国際ガールズデーは、女兒のエンパワメントと人権を促進すると同時に、世界各国地で女兒が直面する課題に世界の目を向けさせている。今年度のテーマである「[With Her:A Skilled GirlForce](#)（彼女とともに：女兒の手に職を）」は、技術革新やオートメ化によって変化してきている仕事の世界で、どの

女兒にも雇用されうる力を身につけるのに必要なスキルと訓練を習得させる差し迫った必要性に焦点を当てている。

今年度、GWIはこの重要な日にあわせて、プレスリリースや包括的なソーシャルメディアキャンペーンを行い、提唱活動ツールキットを提供した。それはインパクトがあり、年間を通して使うことができ、女性と女兒に関して、「持続可能な開発目標（SDGs）と2030アジェンダ」の重要性をそれぞれ気づかせてくれる使いやすい提唱アイデア集である。

GWIの女兒教育に対する公約は国際ガールズ・デーをもって終わるわけではなく、引き続き女兒教育のために年間を通しての提唱活動と12月には「Escalade Runと募金集め」を行っていく。

GW I Update 2018年10月3日号

国際ガールズ・デー

2012年から10月11日と定められた国際ガールズ・デーは、世界で女兒が直面している困難に世界中からの注目を集めたいというねらいがある。それと同時に女兒の地位向上や人権を推進している。今年のテーマ「With Her: A Skilled GirlForce（彼女とともに：女兒の手に職を）」はあらゆる少女が、技術革新や人に代わる機械が台頭しつつある今日の世の中で、仕事に就くために必要な技術や訓練を受けられるようにすることが喫緊の課題であることを示している。今年のテーマに沿って、GWIは、今すぐ女兒の技能を高め、かつ最もレベルの高い教育を通じて女兒に潜在能力を最大限に引き出させるため、彼女たちに寄り添うものである。女兒の教育の場の改良を掲げる組織として、GWIは女子教育を支援しているビーナ・ロイ パートナー開発(BRPID)のようなプロジェク

トを通して、バージニア・ギルダースリーブ国際基金 (VGIR) から多額の資金を提供してもらい、女兒に訓練や技術向上の機会を与えることを目指している。このようにして女兒が個人としても専門家としても成功するために必要な基礎的で、転換可能で、特定の仕事に必要な技術を高めていく手助けをしている。10月11日から開始する、GWI [プレスリリース](#)に目を通して共有し、女兒の学校から仕事への移行と技能訓練の重要性に対する意識を高める、様々な記事や提唱したい考えや事実を特集したGWIのソーシャルメディアキャンペーンをフォローする予定でいてください。